

令和2(2020)年7月22日

保護者の皆様

千早赤阪村立赤阪小学校

校長 當麻 裕彦

当面の児童の熱中症特別対策等について

平素は本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年とは異なる形で夏本番を迎えることとなりました。学校生活においては、ウイルス感染防止に努めつつ、炎天下の運動及び外での活動を制限、教室ではエアコン等による室温管理、また給水の機会確保を行い、熱中症防止にも努めて参ります。ただ、例年になく夏季休業期間の短縮により暑い時期の登校があること、それにより、暑さが厳しい8月下旬から9月にかけての体調管理に影響が出ることも想定し、下記特別対策期間について下記のとおりに対応をとりますのでお知らせいたします。

記

熱中症特別対策期間：令和2(2020)年7月27日(月)～運動会当日

(今年度の運動会は、10月3日[土]に「昼食無しの短縮開催」の形での実施を検討中です。)

特別対策

●登下校の服装について

・標準服・標準帽に加えて、体操服での登下校もかまわないこととします。

※8月7日(金)1学期終業式と8月24日(月)2学期始業式は、標準服着用でお願いします。

※体操服登校の場合は、体育用の着替え(予備の体操服かTシャツなど)も必要です。

●水筒に入れる飲み物について

・マスクを着用していること、下校時に炎天下を歩くこと等のことも考え、いわゆるスポーツドリンクの持参もかまわないこととします。

・糖分が含まれているスポーツドリンクだけを飲んでいると、常に口腔内に糖分がある状態になります。スポーツドリンクには「アイソトニック飲料タイプ」「ハイポトニック飲料タイプ」があり、運動前後はアイソトニック、運動直後は吸収の早いハイポトニックが適しているといわれます。失われた体内の汗の成分を補うためのものですので、こまめに口にするには適していません。

・カロリーを含むので多量摂取はカロリー過多につながります。またカロリーオフの商品には人工甘味料が含まれている事が多く、多量に飲むと体内のイオン濃度が高くなり、かえって脱水症状を引きやすくすることがあります。

このようなことから、学校としては、お茶代わりに飲むものではなく、多量に汗をかいたときなどに補助的に飲むことが望ましいと考えていますので、スポーツドリンクを持参する場合でも必ず別の水筒でお茶か水も持たせてください また、学校には、緊急用として経口補水液、スポーツドリンクも常備しています。

※スポーツドリンクを金属製の水筒に入れると変質するといわれていますので、内部が金属ではない水筒に入れてください。

※ペットボトルのままの持参は他のお子さんとの混同による誤飲の恐れがありますので、保冷カバーに入れて識別できるようにするか別の水筒に入れてください。

●その他の対策について

・飛沫拡散防止のため、引き続きマスク等の着用を継続いたしますが、屋外での活動や体育、音楽の授業などで必要のあるとき、息苦しさや蒸し暑さを覚えたときは、外すこともあります。その場合、ソーシャルディスタンスの確保や会話を控えること、咳エチケットに配慮することについては、学校でも指導いたしますが、ご家庭でも意識付けをお願いいたします。

・晴れの日でも、日よけとして傘を差して登下校してもかまいません。